
雇 用

AIの発展により今の仕事のほとんどはAIが行うことで無くなっていき、逆に、宇宙開発やAI開発など新しい職業がたくさん生まれることが予想されます。また、ベーシックインカムや雇用制度の見直しにより、今の雇用の概念はなくなり、新しい働き方が生まれそうです。

No.323 / ヒント：雇用問題×宇宙進出

宇宙開発に一般人を

宇宙開発に関し、専門の人たちだけではなく、一般の人たちにも協力してもらおう。

背景：専門の人たちはその道に長けているかも知れないが、その道以外の視点には乏しいかもしれない。だから、一般人の素敵な視点を取り入れてみる。

効果：一般人の面白い考えが宇宙開発にとりえられる。一般人が宇宙に行ける。

No.324 / ヒント：雇用問題×格差社会

支援する

「健康で文化的な最低限度の生活」を都市部以外にもっと広めひどい格差をなくして雇用促進を行い。高齢化社会に備えて。

背景：生まれた環境育った環境に差があることは必然的だからこそ未来のために支える。

効果：高齢化社会に対応。

No.325 / ヒント：雇用問題×生活の変化

働くことのあり方が変わる

働くという概念がなくなる。

背景：コロナ不況、非正規、ブラック企業など問題の多い近年の雇用環境。

効果：働くことに起因する様々な問題がなくなり、精神的に余裕のある生活を送れるようになる。

No.326 / ヒント：雇用問題×キャッシュレス

ボランティア雇用

キャッシュレスによりお金を得るための仕事、という概念を消し去り、ボランティアとして仕事をする「ボランティア雇用制度」を作る。

背景：雇用される意識よりも自らボランティアをするほうがモチベーションが高まる。

効果：キャッシュレスで実はお金はもらっているが、「働く＝お金のため」という概念を消し去ることで働く人のモチベーションを向上させる。

No.327 / ヒント：雇用問題×死後の世界

亡くなった人のデータ AI 雇用

亡くなった人のデータに基づいたAIの登場。そのAIを会社を雇用するようになる。

背景：死者のデータをAI化できるようになる。

効果：人件費削減。

No.328 / ヒント: 雇用問題×電腦空間

真・田舎の構築

働くために都市部に住む理由がなくなり、田舎に人口が集中する。しかし都市化とは違う豊かに暮らすための場として発展、進化を遂げる。

背景: 田舎に人口が流れ出すと、田舎は都市になるのか。都市ではない、人が豊かに暮らすための場として追求されていくだろう。

No.329 / ヒント: 雇用問題×キャッシュレス

どんな仕事でもお金を生み出せる時代に

人に価値を与えられるあらゆることでお金が生み出せる仕組みができるため、そもそも雇用という概念が過去のものとなる。

背景: 価値に対してお金が自動で生まれる仕組みができる。

No.330 / ヒント: 雇用問題×高度な移動

モーニングワークの奨励

丹波地域は朝の空気が気持ちいいので、午前だけ働く場所として奨励する。

背景: 移動が高度になり、複数の職場で働くことができる。

No.331 / ヒント: 雇用問題×エンタメ

自分のやりたいことが仕事になる

エンタメが活発になり、真面目に雇用される人が減る。それにより、そもそも雇用する会社が少なくなり概念が消える。

背景: 自分のやりたいことが仕事になる世の中になる。

No.332 / ヒント: 雇用問題×AIの発展

AI雇用の率先活用

丹波地域の雇用問題をアピールし、AI雇用を優先して実施できるように世間に訴えかける。

背景: 雇用問題が起こる地域に対して優先的にAI導入が実施される。

No.333 / ヒント : 雇用問題×全自動化

雇用最適化のシステム登場により田舎で働くべき人が増える

「都会で働いたけどしんどくて帰ってきた」という結局田舎で働くほうが合っている人が事前に分かるようになり、人口流出が防げる。

背景 : 「田舎で働くのが合っている人」がシステムでわかるようになる。

No.334 / ヒント : 雇用問題×ベーシックインカム

短時間雇用制度

日銭を稼ぎたいという人が増えるため、短時間雇用制度を導入する。

背景 : ベーシックインカム導入により雇用がより難しくなる

No.335 / ヒント :

IT人材地域丹波

IT人材を育てる特区として丹波地域を盛り上げていく。

背景 : IT人材が必要不可欠になる。

No.336 / ヒント : 雇用問題×ベーシックインカム

大日本ホールディングス

日本中の全企業が大日本ホールディングスとしてGDPを高める。

背景 : 雇用という概念がなくなる。主従関係でなくパートナーになる。

No.337 / ヒント : 雇用問題×高度な移動

地域に左右されない働き方

働きにいくための通勤時間がほぼなくなるので、都会に住む必要がなく、丹波地域に住む人が増える。

背景 : 働くための通勤時間が極端に減る。

No.338 / ヒント : 雇用問題×高度な配送・転送

セルフオフィス街丹波

仕事に集中できる環境が整った個人のオフィスをたくさん作り、セルフオフィスに特化したエリアとして丹波地域を売り出す。

背景 : 会社のオフィスがなくなり、多くの会社では個人がそれぞれセルフオフィスを持つようになる。

No.339 / ヒント: 雇用問題×エンタメ

疑似雇用組織

今の働き方を模倣した「疑似雇用組織」を作って、仕事体験ができるようにする。丹波地域は、農業やお土産、カフェなどを体験できるようにする。

背景: 今の働き方は「昔の働き方」として、エンタメになる。

No.340 / ヒント: 雇用問題×電腦空間

青空仮想オフィス

丹波地域の自然に囲まれた環境の VR 空間を作り、丹波の青空オフィスとして販売する。

背景: オフィスではなく仮想空間で仕事をするようになる。

No.341 / ヒント: 雇用問題×AIの発展

AI がリーダーの職場づくり

AI が社長の組織を作り、そこで雇用を生み出す。雇用された人は鬱憤が溜まっても高度なリーダー AI によって良い方向へと導かれる。

背景: AI が組織の責任を担うことができるようになる。

No.342 / ヒント: 雇用問題×全自動化

全自動キャリア構築

キャリアコンサルタント監修の全自動キャリア構築 AI を作り、丹波地域に住む人たちのキャリアを全自動で決めてもらえる。

背景: 人がどんなキャリアを歩むのかを全自動で決めることができる。

No.343 / ヒント: 雇用問題×死後の世界

死後のキャリア「死後と」

生きている間の「仕事」と死んだ後の「死後と」ができ、丹波地域では率先して「死後と」のありかたを説いていくことで、活気ある高齢者であふれる。

背景: 人のキャリアは生きているだけではなく、死後も踏まえて考えられるようになる。

No.344 / ヒント: 雇用問題×田舎の概念が変わる

あとの半年寝て暮らす

デカンショの歌詞にある「あとの半年寝て暮らす」の働き方ができるようになるので、早めから丹波地域はそれに取り組む。

背景: 半年寝て暮らす働き方ができるようになる。

No.345 / ヒント : 雇用問題×言語の壁

海外向け人材の育成

丹波地域は海外向けの人材を育成し、雇用が難しくなる日本ではなく海外を視野に入れたキャリアを考えてもらう。

背景：機械翻訳の高度化によって海外でのビジネスも可能になる。

No.346 / ヒント : 雇用問題×国境がなくなる

丹波地域移住計画

「人口流出を防ぐ」のではなく、むしろ積極的に人口流出を特に海外に向けて推進することで、関係人口を増やしていく。移動に制限がなくなるので、今よりも流出のリスクは減る。

背景：未来では海外の行き来の障壁が少なくなる。

No.347 / ヒント : 雇用問題×趣味で生きていける

趣味就職

労働がほとんど必要ない時代において雇用されることは趣味になる。丹波地域では趣味就職の企業を作り、趣味で就職してもらう。

背景：雇用労働は趣味になる。

No.348 / ヒント : 雇用問題×趣味で生きていける

自己実現雇用

雇用で得られるリーダーシップの育成やコミュニケーションスキルの向上などが注目され、雇用はもはや個人の自己実現の手段となる。

背景：雇用で働くのは生産性のためではなく自己実現のためになる。

No.349 / ヒント : 雇用問題×ベーシックインカム

ペーパー雇用

とりあえず雇用されているとメリットがあるから便宜上雇用されていきたい人のためのペーパーカンパニーによるペーパー雇用が問題となる。丹波地域はあえてペーパー雇用を推進していく。

背景：ベーシックインカム導入に加えて、雇用されていることによる報酬も得られる。

No.350 / ヒント : 雇用問題×新エネルギー

新エネルギー課の設立

自治体で新エネルギーを生み出すための「新エネルギー課」を設立し、丹波地域の自然を生かした新エネルギー開発に携わる。

背景：未来ではエネルギー不足の問題により雇用が生まれる。

No.351 / ヒント : 雇用問題×念力

PSY 就職

今のスキル尺度とは違う尺度で人を見る PSY 就職を丹波地域で率先して行うようにすることで、これからの雇用のあり方を覆す。

背景 : 未来では今のスキル尺度とは別の尺度のスキル評価がされるようになる。

No.352 / ヒント : 雇用問題×宇宙進出

農作物配送ロケット

農作物を安心安全に届けられるロケットを開発し、それを配送する仕事を丹波地域に作る。

背景 : 宇宙進出が活性化し、宇宙への配送が仕事になる。

No.353 / ヒント : 雇用問題×教育の高度化

無限教育

昔の哲学者みたいに師匠と弟子でひたすら禅問答を繰り返すような教育が盛んになり、働くのではなく学び続ける生き方が選べる「無限教育」を丹波地域で推進していく。

背景 : 知識を増やし続けることにも価値がでてくる。

No.354 / ヒント : 雇用問題×AI 問題

人らしさの追求

AI に雇用を奪われないように、丹波地域では「人らしさ」を追求していく。

背景 : AI にとって変わられる仕事は予想できる。

No.355 / ヒント : 雇用問題×情報漏洩

情報セキュリティ雇用

丹波地域に情報のセキュリティ会社を作り、丹波地域の情報をしっかりと守っていく。

背景 : 未来では情報漏洩が大きな問題となる。

No.356 / ヒント : 雇用問題×大災害

災害対策雇用

大災害からしっかりと地域を守るために、山の保全を行う人に給与を支払い、雇用を生み出すと同時に災害対策もばっちり行う。

背景 : 未来では大災害が大きな問題となる。

No.357 / ヒント : 雇用問題×戦争

丹波精鋭部隊の準備

日本は戦争しないにしても、人員として丹波精鋭部隊を用意しておくことで派遣による利益が得られる。

背景：第三次世界大戦が起こる。

No.358 / ヒント : 雇用問題×格差社会

モチベーション格差の是正

「生きるとは何か」「キャリアとは何か」を丹波地域で教育していくことで、モチベーションを高めて格差社会に対応していく。

背景：未来での格差はお金や地位ではなくモチベーションによって起こる。

No.359 / ヒント : 雇用問題×職がなくなる

自由株式会社

とにかくなんでもいいから社会に貢献した人が給料を得られる「自由株式会社」を丹波地域に作る。

背景：ある特定の職を身につける重要性がなくなり、多方面のスキルを持つことが重要となる。

No.360 / ヒント : 雇用問題×移民

海外向け移住マニュアルの作成

移民を増やすために海外向けの移住マニュアルを作成する。多言語で。

背景：移民を増やすことで雇用問題がなくなる。

No.361 / ヒント : 雇用問題×田舎崩壊

崩壊抑制会社設立

丹波地域を消滅させたくないと思う人が入社できる、副業 OK の会社を作る。

背景：未来では丹波地域は消滅する可能性が高まり、市民はその抑制に対しての意欲が高まる。

No.362 / ヒント : 雇用問題×人口減少

丹波地域の会社の統合

同じ業種の会社は統合して1つの大きな会社にする。地域内で競争するのではなく、地域内で協力して国や世界に対抗する。

背景：人口減少に伴い、少人数の会社が増える。

No.363 / ヒント: 雇用問題×寿命が無限

無限終身雇用

退職のリスクがなくなるので無限に終身雇用できる仕組みを持った会社を作る。

背景: 未来では寿命が無限かそれに近いぐらいの寿命を獲得できるようになる。

No.364 / ヒント: 雇用問題×職がなくなる

先進的職業発見先進地

今の世界で職がないのは、新しい世界の職を見つけるためのスタートダッシュを誰より先に切れる。

No.365 / ヒント: 雇用問題×エンタメ

就活に落ちるエンタメができる

圧迫面接を楽しむエンタメ。

No.366 / ヒント: 雇用問題×死後の世界

死者を雇用する

肉体を容れ物として動かして働かせる未来。

No.367 / ヒント:

外でもどこでも仕事できるようになる。電柱がなくなり景観が良くなる。電気自動車を充電しなくてよくなる

充電しなくても wi-fi みたいに電気を飛ばせる技術が開発される。

No.368 / ヒント:

後追い労働

まずは生活をして、かかった経費分を次の月に労働することになる。働きすぎることはなくなるし、資本が平準化される。かも。

No.369 / ヒント: 雇用問題×言語の壁

自動翻訳でダイバーシティワークプレイス

自動翻訳機能で言語の壁がなくなり、地方に外国人労働者を呼び込む。

No.370 / ヒント : 雇用問題×移民

移民支援

移民の受け入れ全然ないけど、日本は外国人労働者を多く雇っているから移民も巻き込んで日本の田舎における雇用問題を解消。改善。海外の視点を含めて。あえて都会ではなく田舎で雇用。

No.371 / ヒント : 雇用問題×高度な配送・転送

たすけあい配達

雇用機会の提供。ものの配達を町全体で管理することで配送の動線を簡単にする。

No.372 / ヒント : 雇用問題×高度な配送・転送

自動マッチング型の運び屋

あらゆる人が運び屋になる。人の行き先と荷物の行き先が勝手にマッチングされる。

No.373 / ヒント : 雇用問題×全自動化

職業自動マッチング

個人の能力と職業の能力が勝手にマッチングされて、転職活動やキャリアを考えることがなくなる。

No.374 / ヒント :

職業別集落

デザイナーならデザイナー、アーティストならアーティスト、研究者なら研修者、集落に同じ職業人だけを集めることで情報やノウハウの向上が期待できる。顧客の取り合いの心配はあるが長い目で見たときに地域としてより高い技術を獲得できるはず。

No.375 / ヒント :

研究者の街

みんな考えなくてよくなるけど、研究者はいないと困っちゃう。そういう人を早いうちから囲い込む。

No.376 / ヒント : 雇用問題×死後の世界

死後の世界での仕事が増え、雇用問題解消

死後の世界とつながり、死後の世界でも雇用を生み出すことで雇用問題を解消する。

No.377 / ヒント : 雇用問題×全自動化

全ての業務が自動化されフルベーシックインカムを導入

あらゆる業務を AI で自動化し、働かなくても生活していける地域を作る。

No.378 / ヒント : 雇用問題×人口減少

人がいなくて空間が物理的に余っていることが価値になる 未来

世界的な人口増加に伴い、物理的に空間が余っていることが価値になる。

No.379 / ヒント :

小6までに職業一周して適正見つける

小学校であらゆる職業体験を実施し、適正を見つけやすくする。

No.380 / ヒント :

市役所にデザイナーの大量採用

市役所にデザイナーを採用してデザイン思考による地域づくりを推進する。

No.381 / ヒント :

エンターテインメントとしての労働

労働はエンタメになるので、遊びとして取り組む仕事を作る。